



多賀観光協会の
ホームページは
こちらから



多賀大社では、毎年4月22日に「古例大祭」が執り行われます。多賀町では「多賀まつり」や「馬まつり」とも呼ばれ、五穀豊穡を祈る伝統行事として800年以上の歴史を受け継いできました。

当日は主役である「馬頭人」と「御使殿」を中心に、町内を馬の行列、そして厄年、多賀大社氏子有志によるみこしが練り歩きます。

■ 多賀大社古例大祭 (多賀町)

馬やみこし練りにぎやか



す。華やかな衣装をまとった巫女や稚児、そして子どもみこしも参列し、勇ましい掛け声とともににぎやかに祭りを盛り上げます。子どもたちが地域の伝統文化

に触れながら参加することにも、この祭りの大きな魅力となっています。また、多賀観光協会の観光大使「ささゆりむすめ」も女武者として行列に加わり、祭りに

彩りを備えます。

古例大祭は、地域の歴史と文化を未来へつなぐ貴重な行事です。世代を超えて受け継がれてきた伝統を、

間近で体験できる機会として、毎年多くの見物客でにぎわいます。

当日は多賀大社周辺で交通規制が行われます。歩行者専用となる時間帯がありますので、案内看板や警察の指示に従って通行してください。車でお越しの方は、国道307号沿いの多賀大社大駐車場、多賀大社

第二駐車場をご利用ください。いますよう、よろしく願い致します。古例大祭(多賀まつり)、交通規制の詳細につきましては多賀観光協会のホームページをご覧ください。

(多賀観光協会・宮野由紀 絵)

厄年の参加者によるおみこし＝多賀町の多賀大社前で



騎馬行列お渡り＝多賀町の多賀絵馬通りで



これまでの「しが旅のスズメ」はこちらから

【アクセス情報など】多賀町多賀の多賀大社へは近江鉄道多賀大社前駅より徒歩約10分。車の場合は名神高速道路彦根インターチェンジ(IC)より約15分、湖東三山スマートICより約15分、多賀スマートICより約3分。古例大祭は4月22日午前10時～午後5時。◎多賀観光協会＝0749(48)15533